

第86期 報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

証券コード 6246

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology

CONTENTS

Top Message	1
事業の概況	3
事業紹介	5
業績の概況	8
株式の状況	9
会社概要	10

株式会社 テクノスマート

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
当社第86期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度における世界経済は、米中間の貿易摩擦の長期化や英国のEU離脱決定、原油価格の暴落等により景気の見通しが悪化し、国内経済においては消費税の増税、輸出や設備投資の減速により景気の停滞感が続きました。

更に今年に入り、新型コロナウイルスの短期間で世界的蔓延により、各国が感染防止のためのロックダウンを実施するなど人の動きを制限したことで、経済活動及び社会生活が停滞し、世界的な経済の落ち込みが深刻化しました。

このような状況のもと、当社では大きな成長が期待される電気自動車関連のリチウムイオン二次電池の電極用やセパレータ用及び燃料電池用塗工乾燥装置、液晶テレビやスマートフォン・タブレット端末用の光学フィルムやタッチパネル用塗工乾燥装置及び電子部品関連塗工乾燥装置の受注強化に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は16,785百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は3,103百万円（前年同期比32.2%増）、経常利益は3,142百万円（前年同期比32.0%増）、当期純利益は2,033百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

受注につきましては、新型コロナウイルスの影響を受けて中国向け大型案件で、手続きの遅れによる受注の遅れや、引き合い案件の中断がみられました。また、低迷気味であった国内受注については、少し回復の兆しが見られたものの、新型コロナウイルスの影響により、設備メーカーとの価格競争がより一層厳しさを増す中、期末を迎えました。

今後も光学フィルム関連設備と合わせて、二次電池及び燃料電池などのエネルギー関連業界に対する更なる販売強化と、次世代5G向け先端材料や全固体電池等への取り組みを積極的に行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

Changing Life with Coating Technology

「塗工技術で生活に変化を」

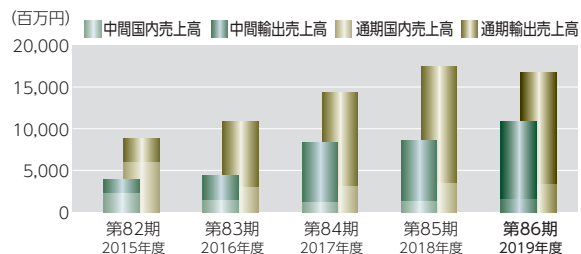
私たち『株式会社テクノスマート』は、「塗工」・「乾燥」で世界の人々に貢献できる企業を目指します。

代表取締役社長

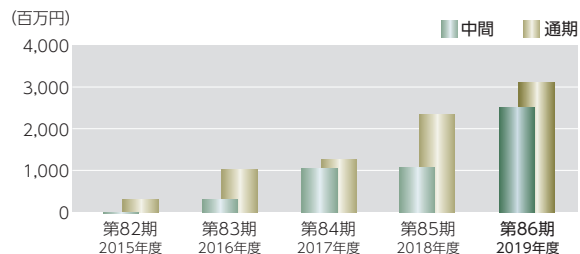
柳井 正巳



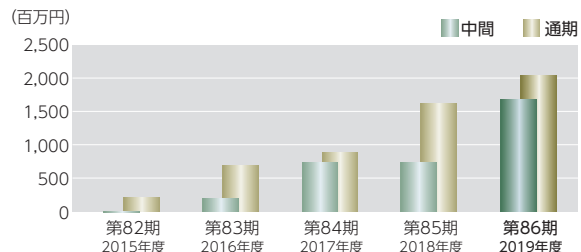
国内売上高・輸出売上高



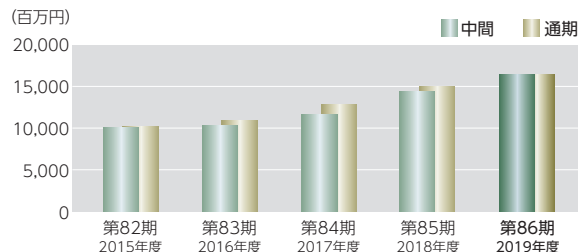
営業利益



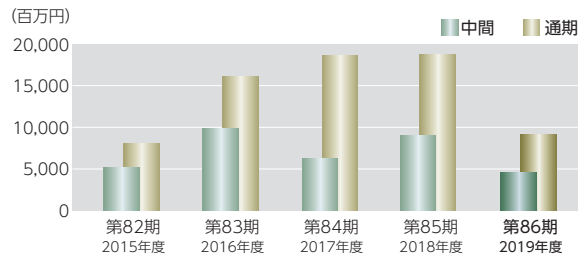
当期純利益



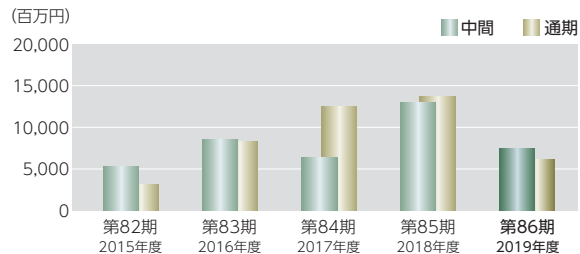
純資産額



受注高



受注残高



2021年3月期 業績予想

売上高 **9,500** 百万円

営業利益 **150** 百万円

当期純利益 **120** 百万円

これからも生産技術の ベストソリューションを 提案してまいります。

産業社会の発展に伴う多種多様なニーズに対し、営業、実験・開発、設計、製造グループといった総合的なサポート体制で臨み、着実に成長を遂げてまいりました。

〔 経 営 理 念 〕

誠実

真心をこめて一流の製品を作り、お客様の発展と地域への貢献ならびに我々社員の幸せの為に献身しよう。

行動

全社員の英知と総力を結集し世界的な会社の創造に邁進しよう。

転回

常に開拓者精神を培い、いかなる時勢の試練にも冷静かつ進取不屈の精神で事業永遠の繁栄に努力しよう。

経 営 理 念

環 境 理 念

独 自 理 念

〔 環 境 理 念 〕

地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを認識し、企業活動のあらゆる側面において社員一人一人が、環境汚染の予防、環境保全に配慮しながら事業活動を推進する。

基本 方針

- 環境保全に関する意識向上を図る。
- 環境保全活動の目的・目標を定める。
- 環境関連法規法令及び当社に関連するその他の要求事項を遵守する。
- 環境マネジメントの維持向上を図る。
- 環境保全のために地域社会に貢献する。
- 環境理念と基本方針は全社員が周知徹底し、必要に応じて社外にも公表する。

〔 独 自 理 念 〕

理想的なコーティングラインのために

テクノスマートは独自の理念「C-5」を提案します。

当社は最高の品質をお客様にご提供するため、独自の理念「C-5」を掲げ製品開発に取り組んでいます。

これらの理念どれもモノづくりには欠かせないという認識のもと、すべての製品に対しテクノスマートの知恵と情熱が注がれているのです。

- ① クローズドタイプアプリケーションの採用
- ② クリーンルーム対応の設備
- ③ コンパクト設計
- ④ カセットチェンジコーターの採用
- ⑤ コンピューターシステムの導入

ディスプレイ部品関連機器並びにエネルギー関連機器は堅調に推移

ディスプレイ部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム塗工装置及び関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
56.0%

エネルギー関連機器

二次電池用塗工装置及び関連する乾燥・熱処理装置。塗工機以外の二次電池用製造装置及び関連機器。



売上高比率
23.5%

機能性紙・フィルム関連塗工機器

一般産業資材用の紙・フィルム用塗工装置及び関連する乾燥熱処理装置。



売上高比率
13.4%

化工機器

高機能性繊維・不織布関連の製造装置及び乾燥・熱処理装置並びに関連する付属機器。ポリマー樹脂等化工品の乾燥・熱処理装置。各種インプラフィルム用製膜関連製造装置。



売上高比率
1.1%

電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用塗工装置及び関連する乾燥・熱処理装置。



売上高比率
0.9%

その他

各種関連機器の部品製造並びに改造・修理。



売上高比率
5.1%

「Techno Smart Series」のご紹介

塗工・乾燥装置を標準化することで製品開発から量産までの期間短縮ができるようになりました。

塗工乾燥装置の標準化「Techno Smart Series」

高精度コーター



高精度モーター、特殊カップリング高精度軸受の採用。

VCDコーター



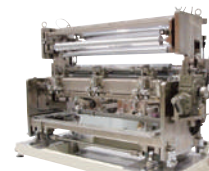
低速～高速まで幅広い塗工速度範囲に適応。

CEDコーター



高品位塗工に対応クローズドコーティングシステム。

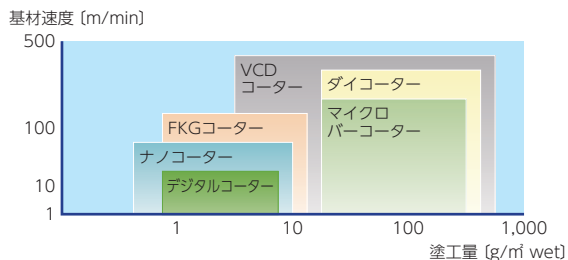
FKGコーター



版目の転写がない。ロール、ドクターブレード交換が容易。



カセットチェンジ方式で容易に塗工方式の変更が可能



ナノコーター



優れた薄膜塗工性能。スジムラがない。容易なロッド交換方式。

多層ダイコーター



多段化したスロットル構造により単層～多層の同時塗工を実現。

デジタルコーター



WET10 μ m以下の薄膜塗工。複雑な任意パターン塗工。

スマートラボ



研究、試作用途に対応した設置場所を選ばないコンパクト設計。

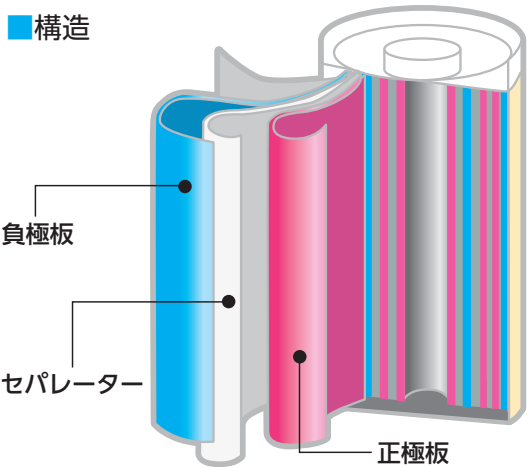
二次電池のご紹介

リチウムイオン二次電池の製造には、当社の装置が使用されています。

【用途例】

- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末
- ・ノートパソコン、デジタルカメラ
- ・電気自動車、ハイブリッドカー 等

■構造



円筒型の二次電池を一例としてご紹介していますが、使用用途に応じて角形、ラミネート型の二次電池もあります。

■主な分類

	ニッケル水素電池	リチウム・イオン電池
自然放電	少ない	非常に少ない
エネルギー密度	高い	非常に高い
コスト	安い	高い
主な用途	ハイブリッドカー 電動工具	ハイブリッドカー 電気自動車 パソコン・携帯電話

二次電池は、充電式電池ともいい、電気を蓄えて繰り返し使用することができます。



リチウムイオンバッテリー



二次電池

▼使用箇所

- 正極板
- 負極板
- セパレーター



©scorp images - Fotolia.com

タッチパネルのご紹介

ハードコートフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

カバーガラス

ITO層

IMフィルム

ITO層

IMフィルム

偏光板

カラーフィルター基板

配向膜

液晶層

配向膜

アレイ基板

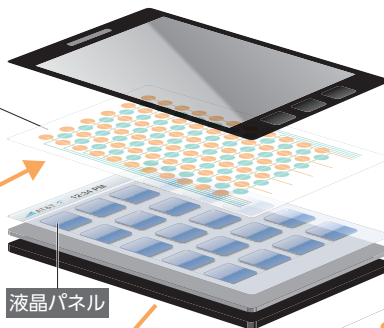
偏光板

指先が触れた時に電極の変化をX軸・Y軸の電極列から知ることによって位置を把握できます。

ITO層
(Y軸方向)

絶縁体

ITO層
(X軸方向)



断面図
電気容量の
変化検知

断面図

絶縁体

タッチ位置の
検知イメージ

ITO層

電気を通す透明な薄膜。真空中で金属を高温加熱し、蒸着により、電気を通す膜をつくる。

ハードコートフィルム
(表面保護)

繰り返し使用しても傷が入りにくく、透明度が高く表面を保護している。

偏光板・ITO層ハードコートフィルム・IM（インデックスマッチング）フィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

- 偏光板（偏光フィルム）
特定の振動方向の光だけを通過させ、他の光を遮断させる。
- ITO層ハードコートフィルム
タッチパネル操作には欠かせないフィルムで、透明で電気を通す性能を持つフィルムです。
- IMフィルム
ITOパターンの視認性を低減する機能を持ち、タッチパネル画面を見やすくする機能があります。反射防止機能を持つものもあります。

タブレット端末



- ▼使用箇所
- ハードコートフィルム
 - 偏光フィルム
 - 反射防止フィルム

スマートフォン



- ▼使用箇所
- ハードコートフィルム
 - 偏光フィルム
 - 反射防止フィルム
 - フレキシブルプリント基板

業績の概況

■貸借対照表 (2020年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
流動資産	17,711,862	流動負債	5,225,591
現金及び預金	6,188,510	買掛金	604,011
受取手形及び売掛金	4,984,200	電子記録債務	2,509,600
電子記録債権	5,968,422	短期借入金	79,452
たな卸資産	282,608	未払法人税等	627,166
その他	332,850	前受金	744,638
貸倒引当金	△ 44,730	引当金	328,827
		その他	331,895
固定資産	5,214,190	固定負債	1,272,324
有形固定資産	3,673,365	長期借入金	2,956
建物	1,145,364	退職給付引当金	762,945
機械及び装置	123,935	資産除去債務	6,439
土地	2,026,407	その他	499,984
その他	377,657	負債合計	6,497,916
無形固定資産	9,581	純資産の部	
投資その他の資産	1,531,244	株主資本	15,003,260
投資有価証券	1,118,925	資本金	1,953,930
その他	414,618	資本剰余金	1,683,457
貸倒引当金	△ 2,300	利益剰余金	11,369,088
		自己株式	△ 3,215
		評価・換算差額等	1,424,877
		その他有価証券評価差額金	321,040
		繰延ヘッジ損益	△ 197
		土地再評価差額金	1,104,033
		純資産合計	16,428,137
資産合計	22,926,053	負債・純資産合計	22,926,053

■損益計算書 (2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)
	前 期		当 期	
売 上 高	17,492,151	100.0	16,785,163	100.0
売 上 原 価	14,271,844	81.6	12,632,109	75.3
売 上 総 利 益	3,220,306	18.4	4,153,053	24.7
販売費及び一般管理費	872,732	5.0	1,049,909	6.3
営 業 利 益	2,347,573	13.4	3,103,143	18.5
営 業 外 収 益	45,882	0.3	46,557	0.3
営 業 外 費 用	12,868	0.1	7,184	0.0
経 常 利 益	2,380,588	13.6	3,142,516	18.7
特 別 損 失	15,947	0.1	165,998	1.0
税引前当期純利益	2,364,640	13.5	2,976,517	17.7
法 人 税 等	738,227	4.2	942,968	5.6
当 期 純 利 益	1,626,413	9.3	2,033,549	12.1

■キャッシュ・フロー計算書

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

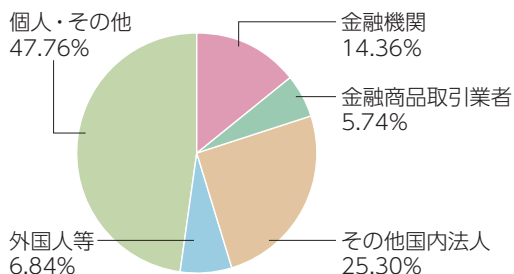
(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	493,010	1,543,544
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 196,147	△ 788,371
財務活動によるキャッシュ・フロー	286,827	△ 643,632
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	—
現金及び現金同等物の増減額	583,689	111,539
現金及び現金同等物の期首残高	5,393,281	5,976,971
現金及び現金同等物の期末残高	5,976,971	6,088,510

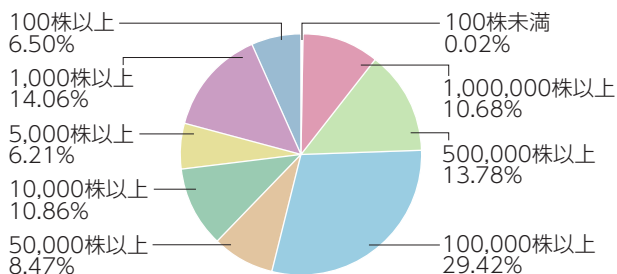
株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	12,401,720株
株主数	4,617名

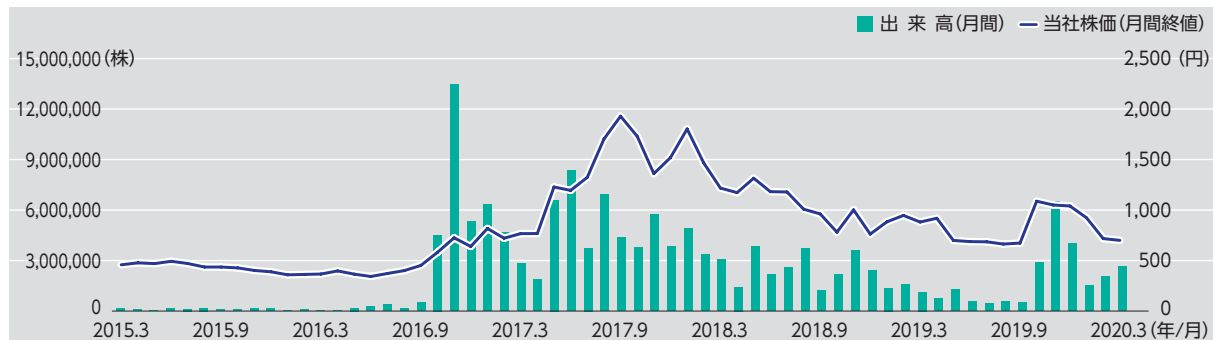
所有者別株式分布



所有数別株式分布



当社株価と出来高



会社概要 (2020年3月31日現在)

社 名 株式会社テクノスマート
創 業 1912年6月15日
資 本 金 19億5,393万円
本社所在地 〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号
久太郎町恒和ビル2階
電 話 06-6253-7200 (代)
従 業 員 数 242名
上場取引所 東京証券取引所 第2部
証 券 コー ド 6246
事 業 所 東京支店 (東京都中央区)
滋賀工場 (滋賀県野洲市)



■C-TOUCH 2019への出展

2019年11月21日 (木) から23日 (土) に、中国深圳において開催された展示会「C-TOUCH & DISPLAY SHENZHEN 2019」に出展しました。開催期間は3日間でしたが、多くの企業の方々にご来場いただき、当社製品のPRを行うことができました。当社の情報をより多くの企業に向けて発信し、引き続き顧客の新規開拓に積極的に取り組んでまいります。

上記のほか、2019年度下半期においては、幕張メッセで開催された第10回 高機能フィルム展、東京ビッグサイトで開催された第11回【国際】二次電池展にも出展するなど、国内においても当社製品のPRに積極的に取り組んでおります。



■役員 (2020年6月25日現在)

代表取締役社長 柳 井 正 巳
常 務 取 締 役 飯 田 陽 弘
取 締 役 山 田 靖
取 締 役 下 村 壽 一
取 締 役 榎 本 一 郎
取 締 役 (監 査 等 委 員) 矢 井 田 修
取 締 役 (監 査 等 委 員) 波 多 江 嘉 度
取 締 役 (監 査 等 委 員) 青 木 透

■株主・投資家情報サイト

<http://www.technosmart.co.jp/investor>

■トップページ



click



当社ホームページではIR情報、製品情報など最新の情報がご覧いただけます。どうぞご利用ください。

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
*その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により行う
公告掲載アドレス：<http://www.technosmart.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
[郵便物送付先/各種お問合せ先] 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
[受付時間 9：00～17：00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)]
ホームページ <https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Techno Smart
Changing Life with Coating Technology



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。